

〈育てたい子供像〉
きれいな心の子
大きな夢もつ子
笑顔いっぱいの子



12月(師走)に入りました

2学期のまとめと1年間の振り返りを

学校長 宮崎新悟

美しく雪化粧した立山連峰の雄姿が、厳しい冬の訪れを感じさせます。

11月は、2年に一度の英会話科の授業公開をはじめ、黒部市地場産学校給食の日、避難訓練、児童集会に加え、各学年の校外学習、1年生と保育所との交流会など、本当にたくさんの行事が行われました。充実した学校教育活動の中で、子供たちが伸びやかに活動する姿を見て、本当にうれしい気持ちでいっぱいです。特に2日間実施した英会話科の授業公開は、日頃の楽しい学習の様子や英会話に親しむ子供たちの様子をご覧いただくことができましたと思います。私もこのような学習を小学生の頃に受けていたら、外国語や外国人に対する意識も随分変わっていただろうと、今更ながらうらやましく思います。



英会話科授業公開

さて、12月に入りました。早いもので2学期も残すところ約2週間です。各学年、各学級では2学期のまとめにじっくりと取り組んでいます。一人一人が充実感をもって2学期、そして今年1年を終えることができるよう、各家庭におかれましても学習に取り組める環境を整えていただきますようお願いいたします。また、富山県内では11月下旬よりインフルエンザの流行期に入りました。食事や睡眠などに留意して規則正しい生活を送ることに加え、うがいや手洗いの励行、こまめな換気、必要に応じて予防接種を受けるなどして、お子様の健康管理に一層のご配慮をいただきますようお願いいたします。

“火災発生”を想定した避難訓練の実施

11月18日(金)に、今年度2回目の避難訓練を行いました。内容は、火災の発生に対応して避難するというものでした。グラウンドのバックネット付近まで避難するのに要した時間は3分38秒。6月に地震発生に対する訓練を行っている経験が生き、子供たちはハンカチなどを口に当て、スムーズに避難することが出来たと思います。講評では、そのことを評価するとともに、「火災で失われた家や建物は再生できるが、失われた命は二度と戻らない。今日の訓練でもっと頑張れたことはなかったか振り返ってほしい」と話しました。先日も福島県を



中心に大きな地震が発生しました。子供たちには、最悪の状態を想定しながら、自分の身を守ることを常に考えることができるように指導していきたいと考えています。ご家庭でも、「もしもの時の約束事」について、ぜひ話し合ってください。

子供たちが一回り大きく成長できる機会

“トラブルチャンス”という言葉をご存じですか

現代はストレス社会とよく言われます。このストレスがなかったら、どんなに幸せだろうと思うのは、私だけではないと思います。

ところで、ストレスを抱えているのは、大人ばかりではありません。子供たちも、子供たちなりにストレスを抱えています。特に学校では、家庭環境や育ち方が異なる多くの子供が、一日の約半分の時間を一緒に過ごしていますので、ストレスがないはずはありません。

例えば、保育所や幼稚園に通っていた幼児が小学生になる状況を考えてみましょう。もちろん

喜びが大きいとは思いますが、不安もあるはずで、最高学年として、縦割り活動のリーダーになる6年生の状況を考えてみましょう。様々な場面で下級生に向かって話したり、指示を出したりするなど、大きな責任を担います。学年が進むにつれて、友達関係も複雑になり、それまで見えていなかったものが見えるようになったり、感じなかったことが感じるようになったりします。また、友達や大人の何気ない言葉に傷ついたり、逆に、些細なことで友達を傷つけたり。かっとなる気持ちを抑えられなくて、辛辣な言葉を発してケンカになったり、つい、手や足が出てしまったり…。私たち大人は、子供たちが、子供なりにストレスを感じているということをしっかり理解するとともに、子供の気持ちにより添いながらストレスを受け止め、そのストレスが和らぐように心がけることが大切です。まずは、じっくりとお話を聞いてあげましょう。

さて、学校では、様々なことが原因で子供同士のトラブルが発生します。そのトラブルは、子供たちはもちろん、保護者にとっても、教員にとっても大きなストレスとなります。子供同士のトラブルが発生したときに、保護者としてどのように対応したらよいのでしょうか。

皆さんは“トラブルチャンス”という言葉をご存じですか。読んで字のごとく、“トラブル”は、“チャンス”であるということです。トラブルの背景には、必ず、何らかの大きな感情が働いています。それは、まさに生きている証であり、その子の性格や道徳観、価値観の表出です。このトラブルを解決し乗り越えるとき、子供たちは他者を理解したり新しいことに気付いたりして多くのことを学び、一回り大きく成長します。大人は子供たちが一回り大きく成長できる機会を奪ってはいけません。トラブルの原因や解決方法を一緒に考えて、子供が解決に向けて1歩を踏み出すことができるように助言し、背中を押してあげることが大切です。

最近、若者が無差別に人を傷つけたり、人の命を奪ったりする事件が後を絶ちません。学校でのトラブルは無いに越したことはありませんが、トラブルを全く経験せずに大人になったとしたら、どうでしょう。考えただけでもぞっとします。体を傷つけたり、お金や物を取ったりするなど、いわゆる傷害や窃盗などに類似するケースや、人の人権を脅かすようなケースについては、毅然とした指導が必要です。一方で、些細なことが原因でのトラブルは、チャンスと捉え、そのトラブルを乗り越えていく子供の成長を見守り、楽しむぐらいの大きな気持ちを持ちたいものです。“トラブルチャンス”、ぜひ、心に留めておいてください。



子供たちの取組が表彰されました

たかせ小学校が、長年に渡り、共同募金会等への募金活動を熱心に取り組んできたことが認められ、このたび、共同募金運動70周年富山県共同募金会会長特別感謝状を受けました。授与式は本校の校長室で行われ、全校児童を代表して、あったかプロジェクト委員会の子供たちが感謝状を受け取りました。これからも、人に役立つことに積極的に取り組んでほしいと思います。

英会話科授業公開の参観、ありがとうございました

11月10日（木）並びに、15日（火）に開催しました、英会話科授業公開へのたくさんの参観、ありがとうございました。子供たちのいきいきとした姿を見て、本当にうれしくなりました。

ご存じの方も多いと思いますが、「英会話科」は黒部市が文部科学省より「英会話特区」「教育課程特例校」の指定を受けて特別に実施しているもので、今年度で10年の節目を迎えています。たかせ小学校には、週二日間、専科の杉原先生、ALTのヘンリー先生、JATの中村先生が来校し、子供たちを指導してくださっています。実に贅沢な指導体制です。子供たちも英会話の時間を大変楽しみにしているようで、毎時間、学校中に明るく元気な声が響きわたります。世界は今後、ますますグローバル化が進むことが予想されます。また、2020年には東京オリンピックも開催されます。英会話科の学習を通して、世界中の人々と交流を深めていくことができる資質をしっかりと身に付けてほしいと思います。



全校リレーに代わり、大縄跳びで輝く、“たかせの子”

たかせ小学校の特色の一つである大縄跳びが始まりました。大縄跳びは、冬期間はグラウンドが使用できないため、全校リレーに代わって体育館で行う活動です。毎週水曜日は2・3・5年生、木曜日は1・4・6年生が、異学年縦割りの6グループで活動します。ルールは明解で、2分間で何回跳べるかを計測し、



記録を蓄積していきます。15分余りの活動ですが、子供たちは大きな声で回数を数えたり、跳ぶことが得意ではない子供に対して、跳ぶタイミングを教えたりしながら楽しく活動しています。活動の後にはしっかりと振り返りを行っています。これから数ヶ月で、子供たちがどのように成長していく、本当に楽しみです。



“読書大好き集会”が行われました

11月16日（水）に“読書大好き集会”が開催されました。全校合唱に続き、読書大好き委員会から低・中・高学年にお薦めの本の紹介がありました。紹介する際にはクイズが盛り込まれ、ぜひ、読んでみたいという思いに駆られました。次に、東布施に伝わる民謡「笠やぶり」の読み聞かせがありました。笠破の地名の由来が分かり、興味深いものでした。

各ご家庭でも、お子さんと一緒に読書を楽しむ時間を作ることをお薦めします。テレビやゲーム、スマホなど、メディアを使用しない時間を作り、静寂な一時を過ごす、ゆったりとした気分になれると思います。小さなお子さんには、読み聞かせをしてあげるのもいいですね。今年は、



世界中で絶大な人気を誇る魔法小説のハリー・ポッターシリーズの新作本「ハリー・ポッターと呪いの子」の日本語版が発表されています。大作ですが、高学年の子供たちなら読めると思います。

もうすぐ1年生、小学校は楽しいよ

1年生と保育所との交流が行われました

11月30日(水)に、たかせ小学校に来年度入学予定の保育所や幼稚園の年長児と1年生との交流会がありました。1年生が生活科で学習し作成した手作りおもちゃをお店で紹介したり、ゲームコーナーを設けて景品として手作りの小物をプレゼントしたりするなど、大変楽しい企画がなされていました。「いらっしやませー！」の大きな声での呼び込みにつられ、年長児は思い思いにお店やコーナーを回り、うれしそうな表情を見せていました。小学校への思いが膨らんだに違いありません。それにしても、年長児と1年生では、成長に大きな差が見られます。小学校で学ぶ1年間はすごいと、再確認しました。



黒部市少年少女活動実践意見発表大会・善行青少年表彰式

青少年育成黒部市民会議が主催する黒部市少年少女活動実践意見発表大会、並びに、善行青少年表彰式が11月26日(土)に国際文化センターコラーレで開催されました。活動実践意見発表では、本校を代表して、6年生の和嶋 湖さんが「あいさつのすばらしさ」と題して、日々の実践と思



いを堂々と発表しました。大変素晴らしかったです。善行青少年表彰では、たかせ小学校スクールランチ委員会が表彰されました。日々の給食において、おいしく、また、楽しくいただく給食の時間にするために工夫して取り組んでいることや、給食の後片付けの活動などが認められました。これからも頑張してほしいと思います。

12月のおもな行事予定

☆PTA関連行事

- 12月1日(木) 個別懇談会(1日目) ☆広報小委員会(19:30~)
- 2日(金) 個別懇談会(2日目)
- 6日(火) 防犯パトロール隊
- 7日(水) 人権集会 アルミ缶エコキャップ回収 ☆PTA全体委員会
- 8日(木) 租税教室(6年生)
- 14日(水) 薬物乱用防止教室(5・6年生) アルミ缶エコキャップ回収
- 19日(月) 地区児童会(5限) 集団下校
- 20日(火) 防犯パトロール隊
- 21日(水) 給食最終日 ランチルームワックスがけ アルミ缶エコキャップ回収
- 22日(木) 第2学期終業式
- 23日(金) 天皇誕生日 冬期休業(~1/9)
- 31日(土) 大晦日
- 1月1日(日) 元旦
- 8日(日) 黒部市成人式
- 9日(月) 成人の日

